

令和2年度年度事業計画書  
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

特定非営利活動法人 手をつなごう

1 実施事業

① 障害児・者とその家族への支援と地域づくり事業

障害児・者と家族に対するピア・サポートシステムの構築、地域住民に対し、障害に対する理解を深めるための啓発活動を行い、多様性を認め合える地域づくりを目指す。

i) ぴあ友の会事業

障がいを持つ子どもの親御さんの交流の場として月に1~2回程度の集いを開催する。障がい児の親御さんは悩みが多種多様であり、一人で抱え込んでしまう方が多くみられる。情報交換や疲れの発散等のための場所の提供を目的として、季節のイベントやお茶会、ランチ会などを行う。障がいに対する理解を深めるための研修会などを開催する。また障がい児とは？を知っていただく活動の一環としてキャラバン隊活動を始動。開催準備のため月2~3回の開催へ増やし準備していきたい。

② 地域の居場所づくり事業

一般の民家を解放し地域住民の自主活動の場とするとともに定期的にイベントを開催することで、地域活性化の一助を担う。

i) いきいき工房みんなの家事業

地域の方が特技を生かし教室やサークル活動の講師、または講師をサポートするボランティアとなって生きがい、役割づくりを目的とする。イベント開催では、子供からお年寄り、施設利用者と地域で暮らす人など対象を問わず、楽しく世代間交流を図る。来年度は特に地域の方の自主活動としての集いの場の部屋利用活性化に重点をおき進行していく。当民家では、楽器の練習場所として他のレンタルルームより低料金であること、教育支援の会議等ではプライバシーが保たれている空間であることが使いやすさとして利用者から声が上がっているため、それらの長所を強みとして今後の周知を広げ活用につなげていきたい。また集いに関わる団体が繋がり、情報共有できるよう座談会形式の集いの場交流会なども検討していく。

③ 認知症高齢者と家族への支援と地域づくり事業

認知症高齢者と家族に対するピア・サポートシステムの構築、高齢者の徘徊 SOS システムの発展、認知症情報センターとして情報提供や啓発活動等を行い認知症になっても豊かに暮らすことができる地域づくりを目指す。

i) 認知症高齢者と家族への支援と地域づくり事業

高齢者の徘徊 SOS ネットワークの検索メール配信を行い、検索活動に貢献する。また小

学校での認知症学習や命の宝探し訓練（模擬徘徊訓練）を行政・各支援センター等連携して実施し、小学生の理解を深めるとともに地域で認知症高齢者を見守るという意識づくりを行う。

④ 高齢者の生きがい・役割づくり事業

高齢者が特技を生かし教室や活動の講師になって地域住民を対象に指導・助言をすることで、健康寿命の延伸を図る。

i) いきいきラウンジ事業

「地域といっしょに。あなたのために。」必要とされる「参加」の場と人づくり。

「生きがいづくり」「趣味活動の場」「仲間作り」「特技を生かして講師やボランティアを担う事で、人から必要とされる環境づくり」を目的として企画・運営サポートを実施する。定期的集まる事で顔なじみの関係ができ、新たな仲間の輪が広がる事を目的とする。

⑤ 高齢者、障害児に関する調査、研究、研修事業

高齢者、障害者に関する調査・研究、研修を行い、高齢者、障害者に対する理解を深め、地域や一般、専門職等を対象とした各種研修や情報提供、啓発各堂を行う。

i) 利根沼田医療福祉勉強会事業

今年度も定例会議及び勉強会を引き続き開催していく。

胃ろうパスファイルに記載されている造設・交換病院及び受け入れ可能施設を最新情報に変更するため、調査を実施していく。また、ACP や半固形栄養剤については引き続きチームに分かれて進めていく。

勉強会については、前年度に延期とした新規格コネクタについて実施していく。恒例の胃ろう実技セミナーを今年度も実施予定。その他、ニーズのあるテーマを取り上げて研修会を予定していく。

ii) 木漏れ日の会事業

現段階ではメンバー未承認

(勉強会・研修会は新型コロナウイルスの鎮静化しだいとなるため下期に予定)

・『とね・ぬまたお助け便利手帳』の更新及びそれに伴うにホームページのリニューアル  
(補助金申請が通った場合)

・勉強会の実施 11月

対象者：福祉従事者向け『共生社会を実現するために』介護保険と障害者総合支援法について(第2回) 障害者の特性について学ぶ。

特性(精神疾患別、知的障害、発達障害等)

・一般市民向け『ひきこもり』私たちにできること 第2弾 秋以降

利根・沼田地域で当事者や支援者向けの研修会を検討していく。

⑥ 健康増進施設の運営

子どもから高齢者まで低料金で利用できるトレーニングセンターの運営を行うことで、地域住民の健康増進に寄与する。またそこに集う人たちの交流を図る場としての機能も担う。

- i) ○健康づくりのための講座や教室の開催  
 ストレッチ教室などマットエリアを活用したグループ活動を増やし、  
 運動習慣の獲得と交流の促進
- フレイル予防やセルフメディケーションの推進  
 イベントや日々の運動指導等を通して、健康づくりや予防の重要性の意識づけ

⑦ 地域連携や協働の為の事業

行政や各事業所、地域住民等がそれぞれの自主性、主体性をお互いに理解、尊重し連携をとりながら福祉のまちづくりを協働で行えるよう調整や場の提供、啓発活動等を行う。

i) 利根沼田まち・ひと・しごとづくりセンターささえあい事業

●わがこと・まるごと相談所

- ・利用件数と協力機関の拡大
- ・活動を地域に広く知っていただくために広報を強化していく  
 ケアマネや相談支援員・民生委員へ定期的の実績報告を兼ね周知していく  
 公民間や人の集まる場所へリーフレットや電話の前に張ってもらう A6 チラシなど  
 を作成する。
- ・協力機関へのお礼のため小冊子の作成。

●気軽に外出できる移動支援事業

- ・群馬県あらたな移動手手段の導入支援事業への申請 5月
- ・申請にあたり関東運輸局群馬運輸支局・群馬県・沼田市と連携ならびに実証実験の地域及び参加者との調整
- ・9月に決定後は速やかに実証実験を実施
- ・4月より運行を目指していく。

事業名		事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
障害児・者とその家族への支援と地域づくり事業	びあ友の会事業	・障がいを持つ子供の親の交流の場を開催し、季節のイベントや、他の親の会との交流、ランチ会なども開催。 また、障がい児とは？を知っていただく活動としてキャラバン隊活動の準備も開始。	令和2年4月～令和3年3月	沼田市久屋原町	1	利根沼田地域 延べ人数 50人
地域の居場所づくり事業	いきいき工房みんなの家事業	・教室活動、サークル活動を行う。 教室内容は歌声広場、麻雀倶楽部、手話サークル、すいぼくあそびの会等。 ・イベント3回開催する。(7月、10月、11月予定) ・自主活動団体の部屋利用運営。 ・集いの場交流会開催	令和2年4月～令和3年3月	沼田市久屋原町	7	利根沼田地域 延べ人数 900人

令和2年度事業計画書

認知症高齢者と家族への支援と地域づくり事業	認知症高齢者と家族への支援と地域作り事業	高齢者の徘徊 SOS のモバイル一斉送信。 小学生を対象とする事前認知症学習。 (小学1~6年生の児童対象)	令和2年4月~令和3年3月	事務所 沼田市 内小学校	3	利根沼田 地域 実人数 100人
高齢者の生きがい・役割づくり事業	ラウンジ事業	・毎月定例の活動として10活動を実施。 (ビーズ教室・歌体操クラブ・ミュージッククラブ・誰でもお茶会・編み物の会 ・踊って民謡会・手芸教室・子ども交流会・短歌教室・切り絵教室・書道教室など) ・定例活動以外に単発活動として、回想法・大正琴・フラダンスショー・オカリナ演奏会・ハーモニカ演奏会・太極拳などを実施。	令和2年4月~令和3年3月	沼田市 久屋原町	8	利根沼田 地域 延べ人数 2500人
高齢者、障害児に関する調査、研究、研修事業	利根沼田医療福祉勉強会事業	・定例会議：胃ろうパスの運用について、ACPについて、 ・勉強会：半固形栄養剤について、新規格コネクタ、胃ろう実技セミナー、摂食嚥下の実技セミナー、その他	令和2年4月~令和3年3月	内田病院	4	利根沼田 地域 延べ人数 300人
	木漏れ日の会事業	①『とね・ぬまたお助け便利手帳』の更新及びそれに伴うにホームページのリニューアル(補助金申請が通った場合)。 ② 勉強会の実施 11月 対象者：福祉従事者向け『共生社会を実現するために』介護保険と障害者総合支援法について(第2回) 障害者の特性について学ぶ。特性(精神疾患別、知的障害、発達障害等)。 ③一般市民向け「ひきこもり」私たちにできること第2弾秋以降利根・沼田地域で当事者や支援者向けの研修会を検討していく。	令和2年4月~令和3年3月	利根沼田 圏内の医療福祉施設	未定	利根沼田 地域 延べ人数 200人
健康増進施設の運営事業	いきいきトレーニングセンター事業	地域住民に対し健康づくりの場、交流の場としてトレーニングセンター(運動する場)の提供	令和2年4月~令和3年3月	沼田市 久屋原町	4	利根沼田 地域人数 延べ人数 数 7,000人
地域連携や協働の為の事業	利根沼田まち・ひと・しごとづくりセンター	●わがこと・まるごと相談所 ・利用件数と協力機関の拡大 ・活動を地域に広く知っていただくために広報を強化していく。ケアマネや相談支援員・民生委員へ定期的の実績報告を	令和2年4月~令和3年3月	沼田市 久屋原町	7	利根沼田 地域 延べ人数 100人

令和2年度事業計画書

	ささえあい事業	<p>兼ね周知していく。公民間や人の集まる場所へリーフレットや電話の前に張ってもらおう A6 チラシなどを作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・協力機関へのお礼のため小冊子の作成。</li><li>●気軽に外出できる移動支援事業</li><li>・群馬県あらたな移動手段の導入支援事業への申請 5月</li><li>・申請にあたり関東運輸局群馬運輸支局</li><li>・群馬県・沼田市と連携ならびに実証実験の地域及び参加者との調整</li><li>・9月に決定後は速やかに実証実験を実施</li><li>・4月より運行を目指していく。</li></ul>				
--	---------	--	--	--	--	--